

BLUE IMPULSE TITAN NAVIGATION

S683M-03

操作説明書 (操作各部名称)

図 1

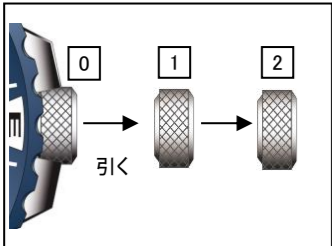


■はじめに

ご使用前に必ずこの「操作説明書」と別途添付の小冊子「取扱説明書・保証書」をお読みになってからご使用してください。

■日付・時刻 修正方法

図 2



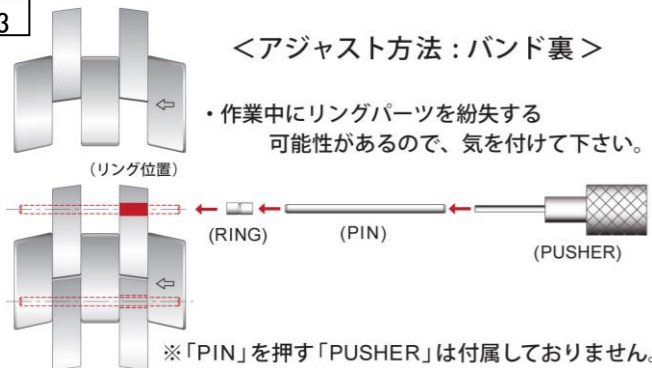
- ①「日付・曜日カレンダー」の修正 ※
 リューズを一段引き出し、「1」の位置にします。この位置でリューズを12時方向(奥方向)に回すと「日付」の修正をすることができます。終了の際は必ず「0」の位置に戻してください。
 ※PM9時～AM3時の間は日付修正を行わないでください。万が一必要な場合は下記②を参考に上記時間外にしてから日付の修正を行ってください。
- ②「時刻」の修正
 リューズを更に引き出し、「2」の位置にします。この位置でリューズを操作すると「時刻(時・分)」の修正が出来ます。終了の際はリューズを必ず「0」の位置に戻してください。
 ※特に午前・午後の時間のセットは正確に行ってください。(下記参照)

(時間と日付の合わせ方のポイント)

※時刻合わせ及び日付カレンダーの修正は、まず日付を前日に合わせてからゆっくりと時分針を現在の日時まで進めていただく事で確実に時間(午前・午後及び日付)を合わせる事ができます。

■ベルト交換(アジャスト)方法

図 3



※図3を参考にベルトの調節の際は「赤」部分に小さいリングパーリングパーツがある事を予めご承知頂き、作業に取り掛かって頂きますようお願い致します。

リングパーツは非常に小さい為、なくさないように注意してください。このパーツが無い状態で取り付けてしまうとピンが緩く簡単に抜けてしまいます。

※パーツの紛失やキズ、またご自身のケガ等の責任は負いかねますので注意して行ってください。

■クロノグラフの使用法

クロノグラフ機能は、センタークロノ秒針、60分計の計測ができます。

- ①ボタンA・・・一回押しでスタート、二回押しでストップします。三回押しで再スタートとなります。
 この機能によって、合計タイムから必要な時間を差し引いたり、または短い時間の集計を出すことができます。
- ②ボタンB・・・クロノグラフ秒針を0位置にリセットします。(瞬間帰零機能)

■ご注意ください

※大切な時計を長くご愛用いただくために、以下の事項をお守りください。

- ☆カレンダー(日付・曜日)の早送りは午後9時～午前3時の間は避けてください。機械に負担がかかり、故障の原因となります。
- ☆本商品には、クロノグラフ秒針の0位置修正機能は付いておりません。精密機器につきクロノグラフの針位置等0位置に戻らなかった場合は、メンテナンスの必要がある場合があります。その際はアフターサービスまでお問合わせください。
- ☆リューズ操作は優しく行うようにしてください。無理に回したり引っ張ったりすると、リューズを壊してしまい、防水不良の原因となる場合があります。※ご使用後のリューズは、しっかり確実に締めてください。
- ☆水中でのリューズ、ボタン操作は厳禁です。くもりや水入りの原因となり重大な故障の原因となります。



＜回転計算尺の使い方＞

一見複雑に見える回転計算尺も、一度使い方を覚えてしまえば操作は簡単。この6つのポイントの役割を知っておけば、ベゼルの回転させるだけで高度なフライトプラン計測まで実行可能。

基本操作 6つのポイント

1 MPH
2 Km

3 STAT. (マイル)

4 36 (秒換算)

5 NAUT. (海里)

6 10 (10ポイント)

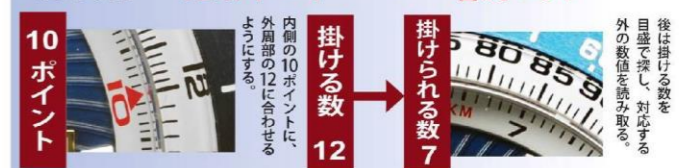
MPH・Kmのポイント
 速度の算出や時間換算などの際に、その基点となるポイント。

10ポイント
 インダイヤルに備えられた航空用回転計算尺の数字群。外周にある赤い10の数字+三角形と内周の赤い10の数字を合致させた「10ポイント」が、各種計算の起点となる。

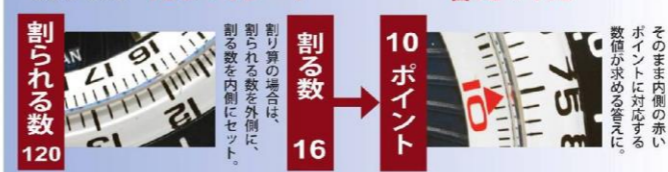
3つの基本計算
 「掛け算」「割り算」「時間計算」

掛け算、割り算といった基本的な計算や時間の分・秒への換算は計算尺を使うといったって簡単に出来る。基本計算に使うのは内側にある10ポイント。ワンアクションの設定で文字盤上に答えが導き出せる。

「掛け算」 12 x 7 = ? ... 答え: 84



「割り算」 120 ÷ 16 = ? ... 答え: 7.5



「時間計算」 1.2時間 = ?分 また?秒

